

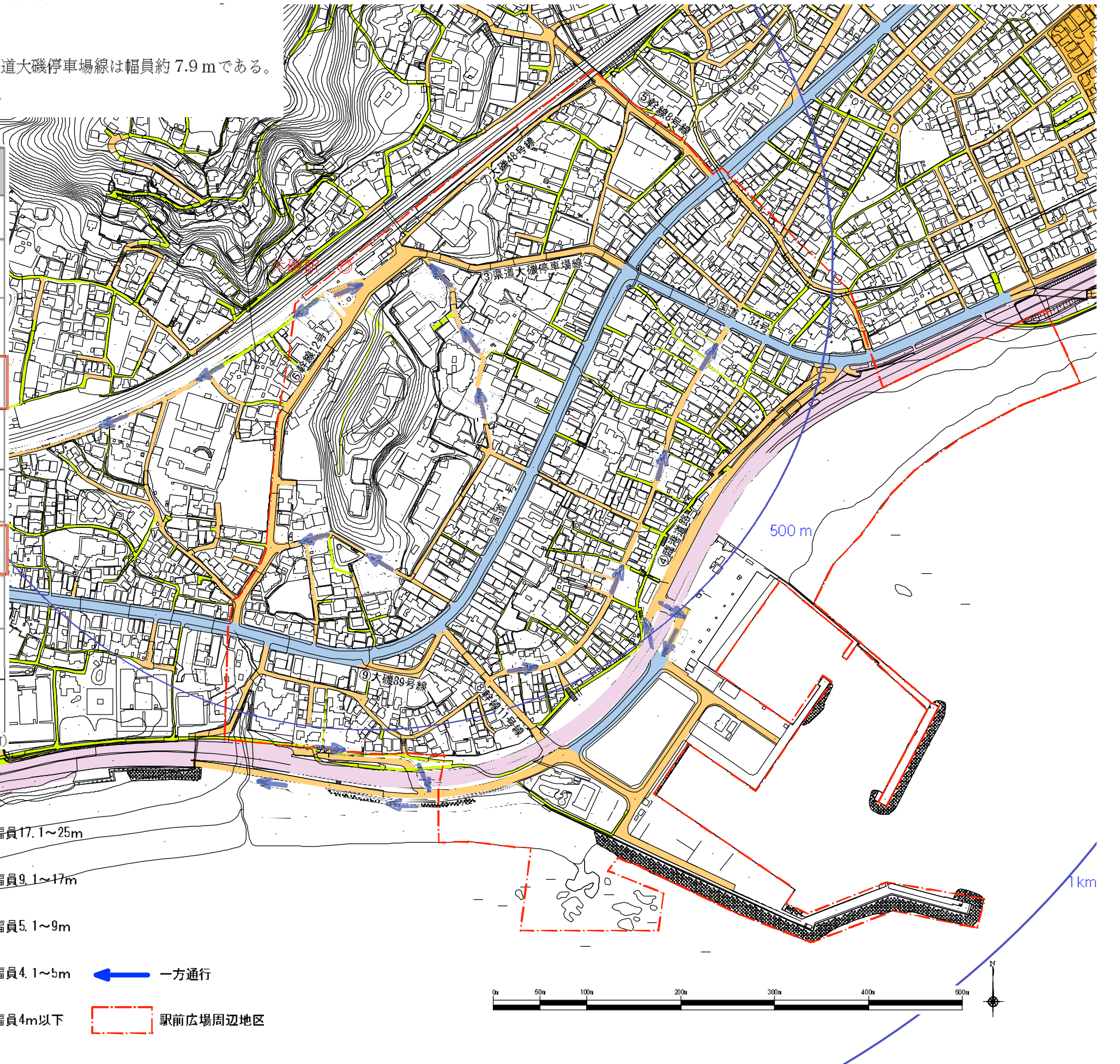
(3) 周辺地区の現状

①道路

大磯駅から国道1号までの幹線12号線は幅員約7.6m、県道大磯停車場線は幅員約7.9mである。
 国道1号から大磯港までは幅員4m以下の細い道路が多い。

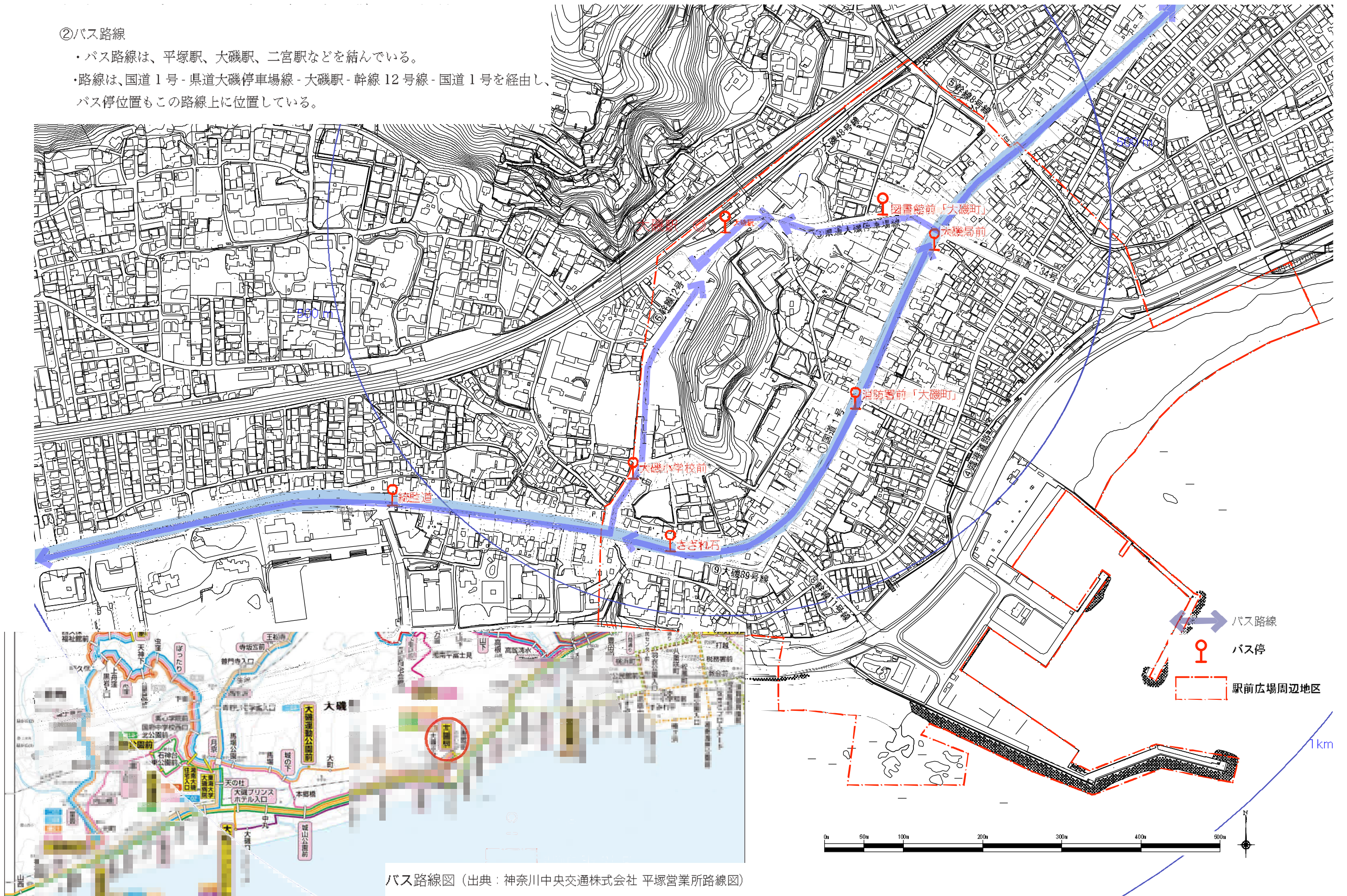
番号	名称	管理者	視況断面図 ◆代表地の道路横断面のため部分的に道路幅員や幅員構成が異なります。
—	大磯駅前広場	大磯町	—
①	国道1号	国土交通省	
②	国道134号	神奈川県	
③	県道大磯停車場線	神奈川県	
④	臨港道路	神奈川県	
⑤	幹線8号線	大磯町	
⑥	幹線12号線	大磯町	
⑦	大磯48号線	大磯町	
⑧	幹線11号線	大磯町	
⑨	大磯89号線	大磯町	

出典：大磯駅バリアフリー基本構想（平成23年3月大磯町）



②バス路線

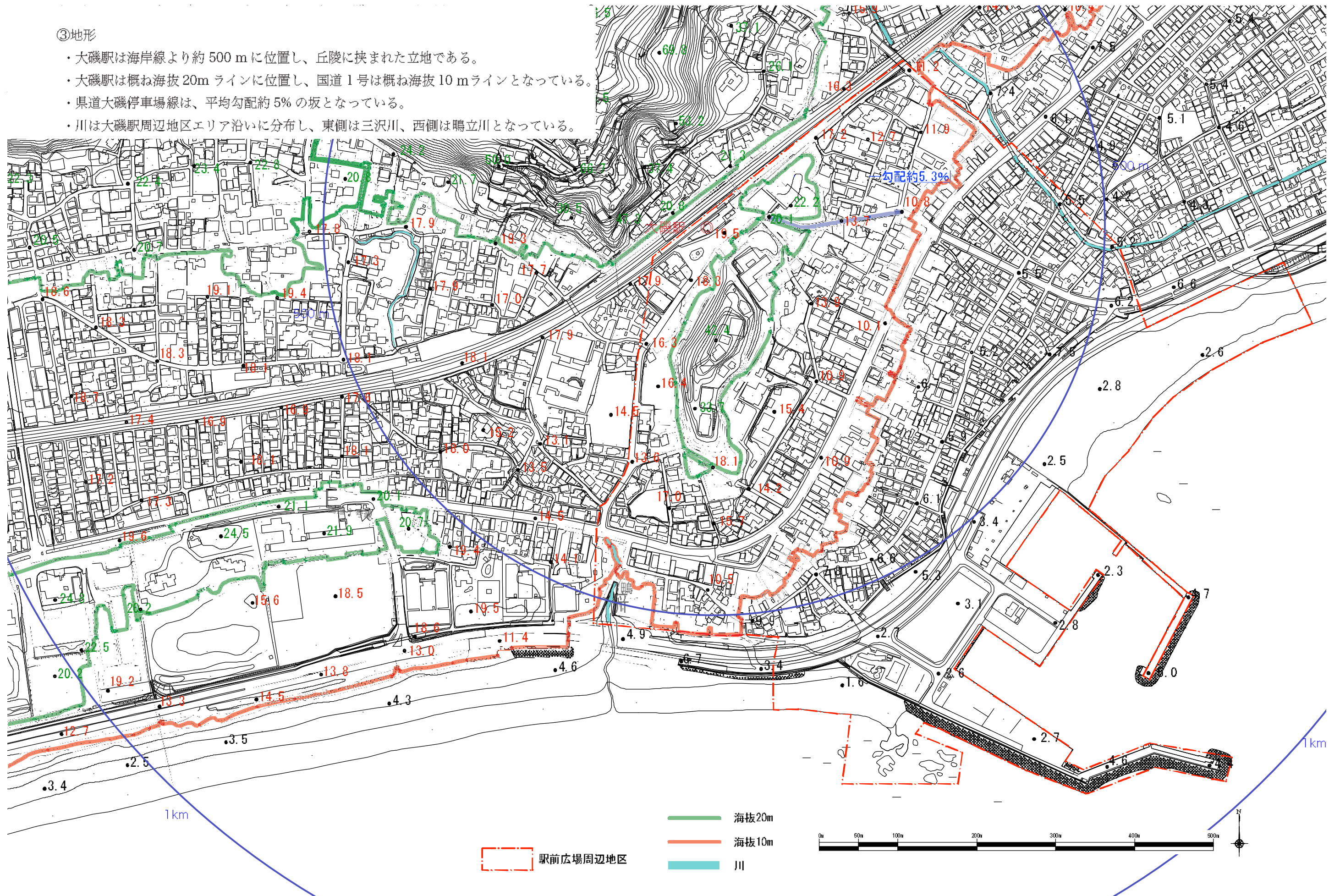
- ・バス路線は、平塚駅、大磯駅、二宮駅などを結んでいる。
- ・路線は、国道1号-県道大磯停車場線-大磯駅-幹線12号線-国道1号を經由し、バス停位置もこの路線上に位置している。



バス路線図 (出典：神奈川中央交通株式会社 平塚営業所路線図)

③地形

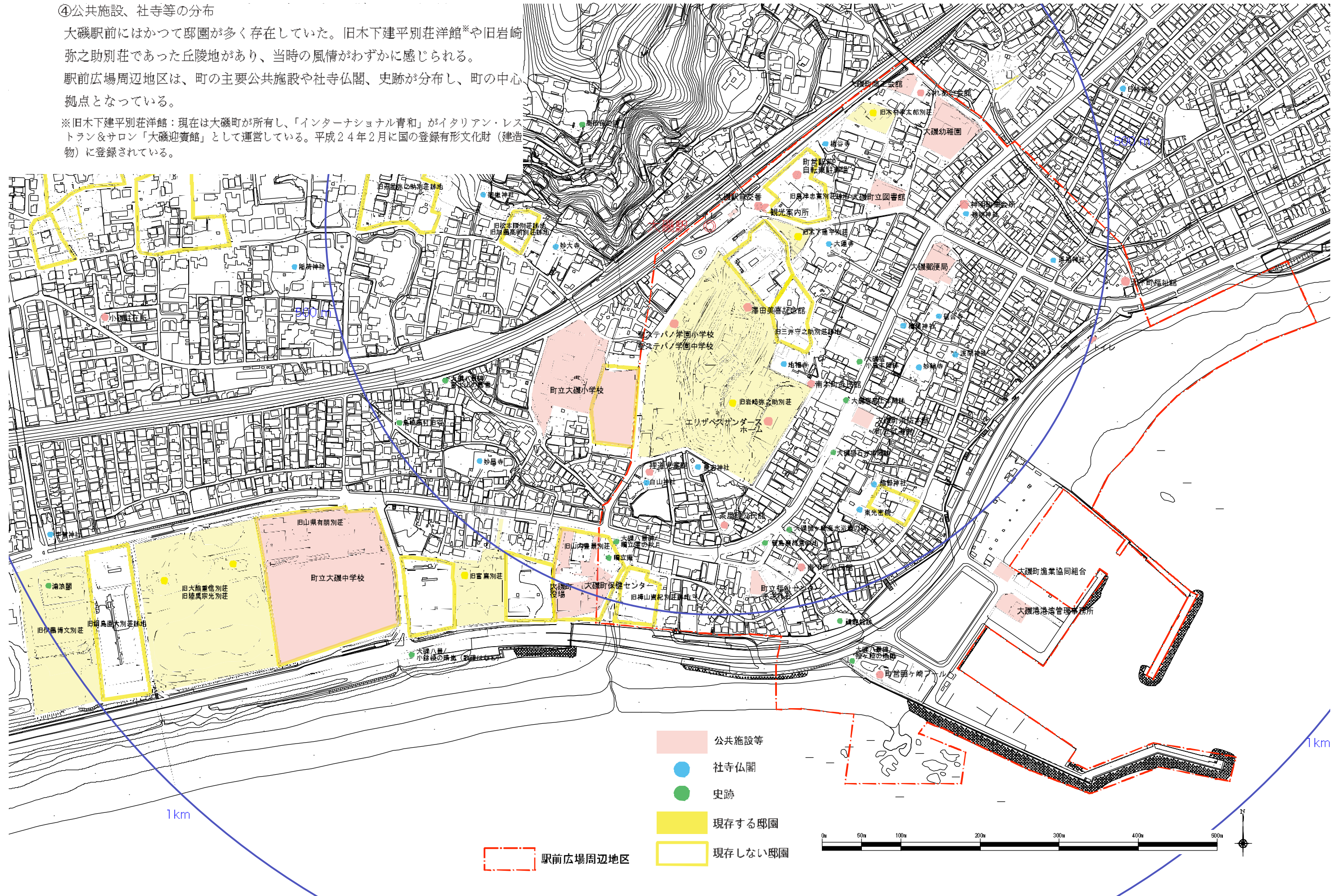
- ・大磯駅は海岸線より約500mに位置し、丘陵に挟まれた立地である。
- ・大磯駅は概ね海拔20mラインに位置し、国道1号は概ね海拔10mラインとなっている。
- ・県道大磯停車場線は、平均勾配約5%の坂となっている。
- ・川は大磯駅周辺地区エリア沿いに分布し、東側は三沢川、西側は鴨立川となっている。



④公共施設、社寺等の分布

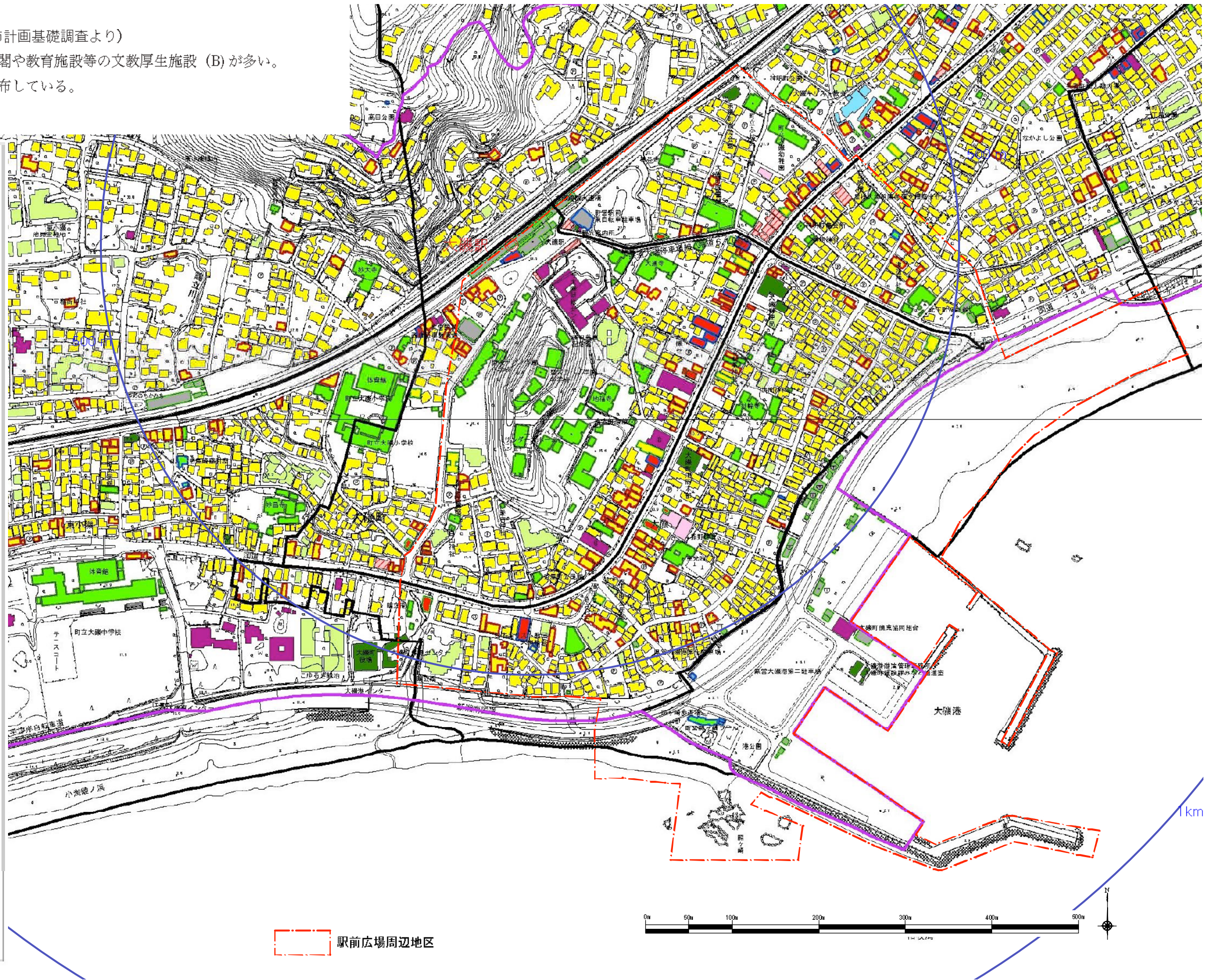
大磯駅前にはかつて邸園が多く存在していた。旧木下建平別荘洋館[※]や旧岩崎弥之助別荘であった丘陵地があり、当時の風情がわずかに感じられる。駅前広場周辺地区は、町の主要公共施設や社寺仏閣、史跡が分布し、町の中心拠点となっている。

※旧木下建平別荘洋館：現在は大磯町が所有し、「インターナショナル青和」がイタリアン・レストラン&サロン「大磯迎賓館」として運営している。平成24年2月に国の登録有形文化財(建造物)に登録されている。



⑤建物用途現況 (H22年都市計画基礎調査より)

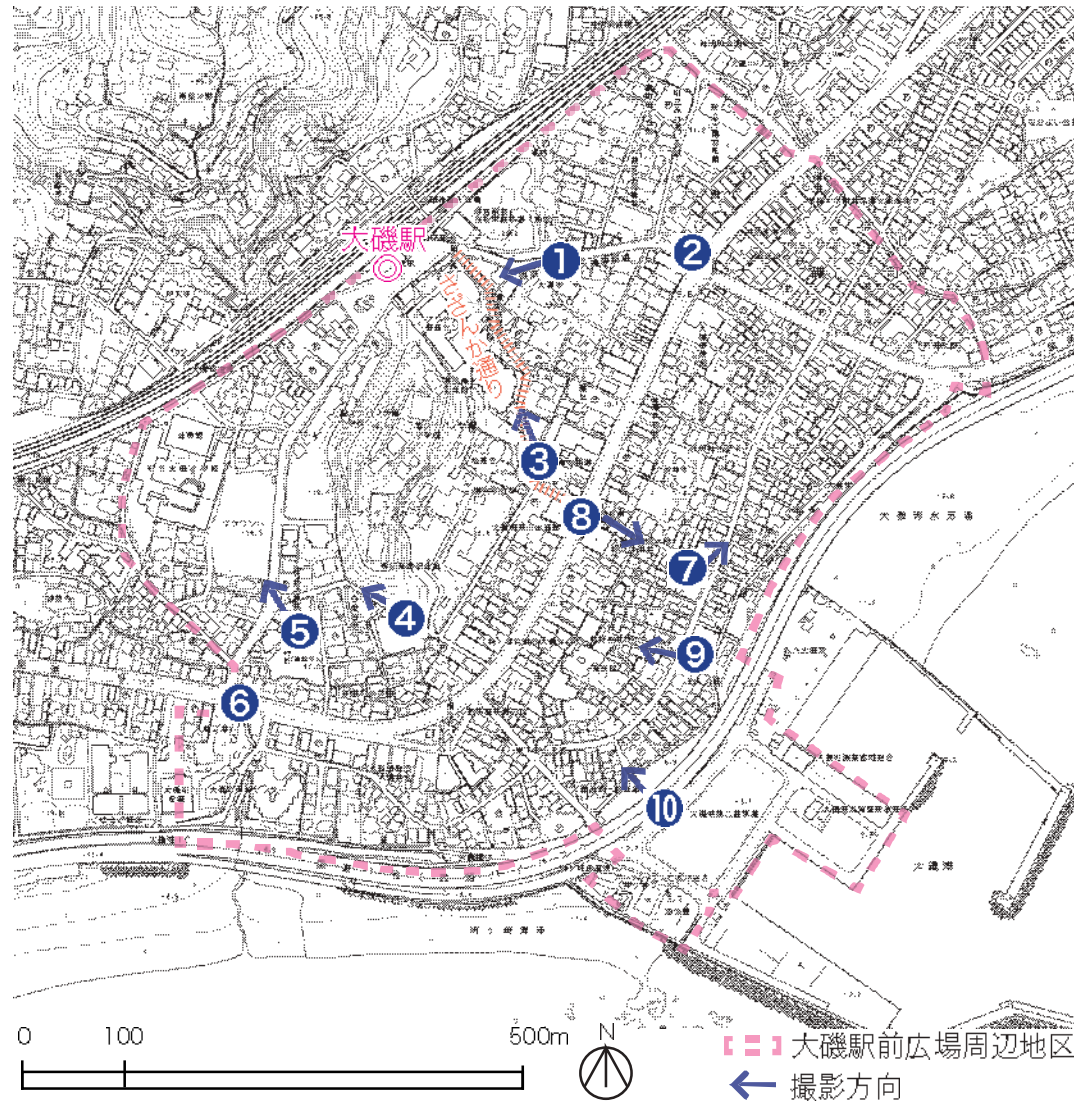
- ・駅前広場周辺には社寺仏閣や教育施設等の文教厚生施設 (B)が多い。
- ・住宅は国道一号沿いに分布している。



⑤現況調査

駅前広場周辺地区の現況を示す。

- ・大磯駅への主要アプローチ道路の県道大磯停車場線と幹線12号線は歩道が狭い。
- ・大磯駅前から地福寺に続くさざんか通りは、車の交通量が少なく駅と港をつなぐ散策路として歩きやすい。
- ・港沿いから1本山側に入った通りは、宿場町の雰囲気を残し、松や神社、道祖神、蔵が点在している。



① 駅と国道1号をつなぐ県道大磯停車場線坂道でカーブしており、歩道が狭い。バスの走行は中央線をはみ出している。



② 大磯駅入口交差点の様子。歩道橋があるが、平成10年に横断歩道・自転車横断帯が設置された。



③ さざんか通り。舗装はブロック敷で整備され、通り沿いには風情ある建物が多い。写真方向へ一方通行のため車通りは少ない。



④ 愛宕神社脇の切り通し。岩肌剥き出しの壁に挟まれた特徴的な空間となっている。写真方向へ一方通行



⑤ 駅と国道1号をつなぐ幹線12号線。小学校前から駅までは、聖ステパノ学園側歩道のみガードレールが設置されている。



⑥ 嶋立沢交差点の様子



⑦ 通りの所々に植えられている松。宿場町の名残を感じることができる



⑧ 国道1号から港へ向かう路地



⑨ 熊野神社の参道。通りの所々で神社や古い蔵が見られる



⑩ 避難経路。大磯港の第1駐車場からの避難経路が階段となっている

(4) 駅前広場の現況調査

① 検討範囲と広場の現況

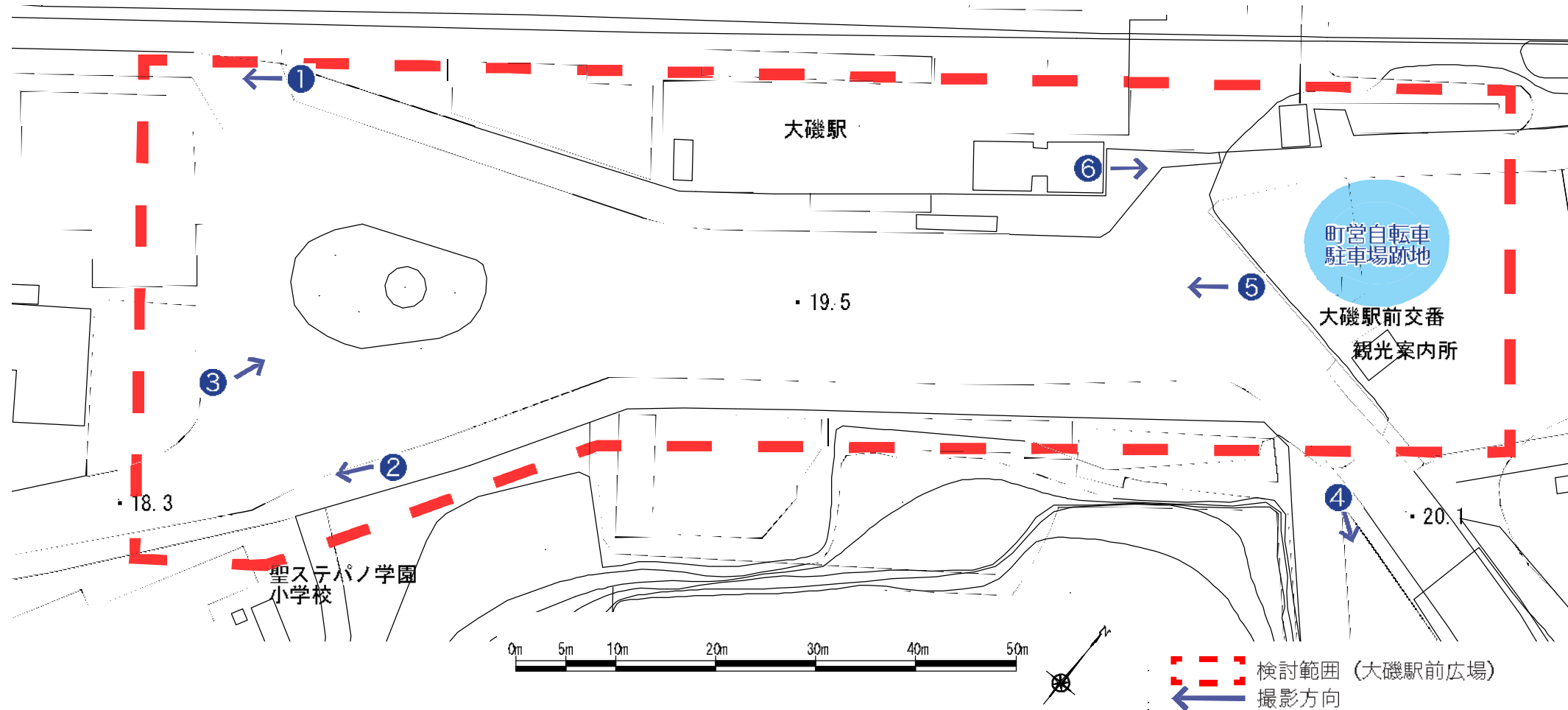
駅前広場の検討内容を示す。

検討対象範囲は、**[二]**で囲った範囲とし、面積は約0.6haである。

検討内容：①交通動線等の計画 通行者の安全安心の確保を第一とし、交通量、利便性向上、周辺施設との連携等に配慮し動線を検討する。

②駅前広場機能の配置計画 駅前広場周辺のまちづくりにおける位置付けや方向性、及び今後求められる機能・役割を考慮し配置を検討する。

③町営自転車駐車場跡地の計画 町の玄関口としてふさわしい、『自然』と『賑わい』が調和した景観を創出するための利活用方策を検討する。



⑥ 東側線路沿い道路



⑤ 駅前広場の様子



① 西側線路沿い道路
車輛は条件付一方通行



② 国道1号へ接続する幹線12号線



③ 駅前広場ロータリーの様子

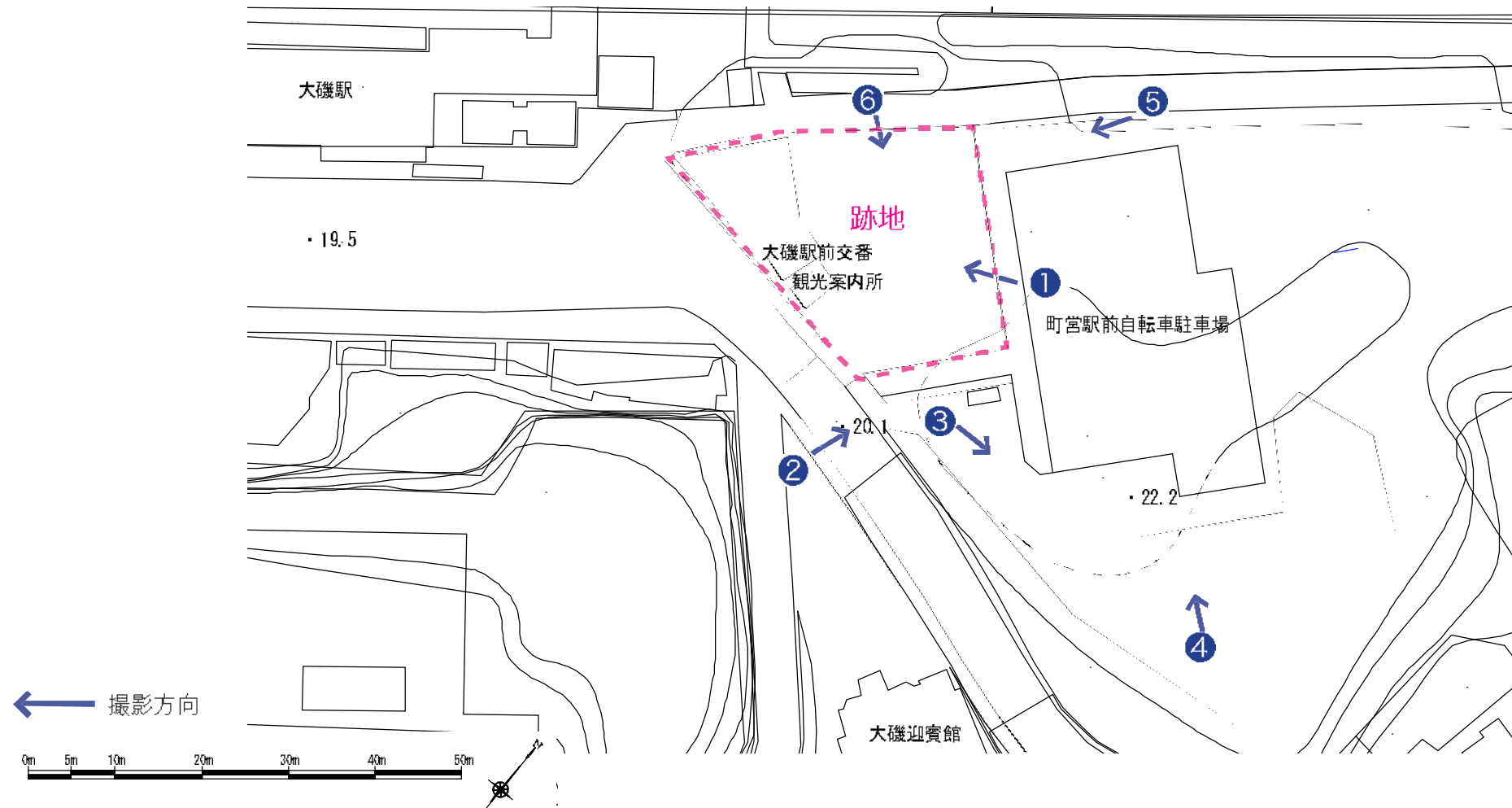


④ 東側海側道路、国登録有形文化財の大磯迎賓館
(旧木下家別邸)。写真右はさざんか通り。

②町営自転車駐車場跡地周辺の現況

町営自転車駐車場跡地(以下、跡地)及び周辺の現況を示す。

- ・跡地は、商業施設、交番、観光案内所を含めて約800m²である。
- ・北側(線路側)は道路に接している。
- ・跡地は砕石敷きで仮設整備されており、東側と南側は駐輪場へのアクセス路に接している。
- ・跡地内から大磯迎賓館を眺めることができる。
- ・敷地南側は、疎林の空き地になっている。



⑥ 一般開放している跡地



⑤ セットバックした駐輪場線路側入口



① 駐輪場4Fから跡地を望む



② 跡地と空き地の間を通る駐輪場のアクセス路



③ 駐輪場南側の空き地の様子
邸園跡地をしのぼせる石組み点在



④ 駐輪場南側の空き地の様子